

事業所名		ぽかぽか2nd				支援プログラム（参考様式）		作成日		2025 年		2 月		1 日	
法人（事業所）理念		笑って 動いで 体験して いっぱい楽しむ													
支援方針		当事業所では、学齢期6歳～18歳の重症心身障がい児及び医療的ケアを必要としている方を対象としている。障がい児教育に5年以上の経験をもつ児童指導員、小児医療や学校看護師の経験をもつ看護師、作業療法士が常駐し、個々に合わせたケアや自立に向けた支援を検討し行うようにしている。また、「わくわく」するような体験を味わうことができるように施設外体験（おでかけ）や感覚遊び、創作活動などを活動として取り組んでいる。													
営業時間		12 時 0 分から 16 時 45 分まで				送迎実施の有無		あり		なし					
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・心身の状態を把握（バイタルチェック） ・生活リズムの安定 ・構造化を意識した安全な環境 ・安全な医療的ケアの実施（※内容はポームページに掲載）													
	運動・感覚	・固有覚・前庭覚、また五感に働きかける遊び・運動 ★ストレッチ ★ふれあいリラックス体操 ★音楽活動 ★絵本の読み聞かせ ★創作活動 ★作業療法士による機能訓練（※内容はポームページに掲載）													
	認知・行動	・体験的な活動を通して興味関心の広がり ・感覚に働きかける活動を通して外界への気づきの広がり													
	言語コミュニケーション	・表出・表現方法の獲得 ・様々な活動を通して自分の気持ちを伝える場面の設定 ・子ども同士が関わる場面の設定													
	人間関係社会性	・身につけた力を様々な場で発揮できるように、施設外体験や社会見学、地域との交流等の普段とは異なる活動の設定													
家族支援		送迎時や連絡帳等で当日の様子を伝え、情報の共有を行う。また、相談や不安等の訴えには受容、傾聴、共感で関わり寄り添うようにしている。						移行支援		生活介護等への移行希望に対して見学や体験をしていただく。また、職員交流を図ることで本人の移行への負担が少ないように配慮する。					
地域支援・地域連携		医療機関等で助言をいただき支援の向上を図るようにする。連携会議等で情報共有を図り、支援方針や方法等を助言し合い、最善の支援方針等を協議していく。						職員の質の向上		講義や研修への参加 施設内研修を実施					
主な行事等		施設外体験（おでかけ）・散歩・療育・機能訓練・レクリエーション活動													